



地域力が奏でる都市力の創出

平成20年第2回市議会定例会

「施政方針の概要」



6月10日(火)、平成20年第2回市議会定例会で、森卓朗市長が述べた市政に関する考え方や方針の概要を紹介いたします。
なお、全文は市ホームページに紹介しています。



■ 今後の諸情勢について



道路特定財源
地方分権改革推進委員会から福田康夫首相に対して、都道府県と市町村の役割分担、補助対象財産の財産処分の弾力化、道路特定財源、消費者行政などが、本市に関わる事柄も数多く含まれた第1次勧告がなされましたが、今後、地方の市町村へどのような影響を与えるのか、関心を持って注視しているところです。

特に、道路特定財源について、勧告では、一般財源化する際に地方への財源措置を検討することが盛り込まれています。が、今回の道路整備費財源特別法の改正とともに閣議決定された「道路特定財源に関する基本方針」においても、「地方財政に

影響を及ぼさないように措置し、「必要と判断される道路は着実に整備する」とされています。本市としては、道路整備のための財源の安定的確保を心から願うものです。

■ 後期高齢者医療制度

制度がスタートしたばかりの後期高齢者医療制度については、国会などで廃止を含めた制度見直しを求める動きがあります。が、老人医療費が国民医療費の3分の1を占めている現実があり、この解消を見据えた議論が必要ではないかと考えています。

本市としては、低所得の年金生活者への負担軽減など、制度としての課題があることは承知していますので、鹿児島県後期高齢者医療広域連合と連携しながら、引き続き、改善点などを国に主張してまいります。

■ ふるさと納税制度

4月30日の改正地方税法成立を受けて、「ふるさと納税」制度がスタートしました。県では県内市町村と共同で、「かごしま応援寄附金募集推進協議会」を設置しました。

寄附者の意向を尊重するという点においてさまざまな問題もありますが、本市としては、寄附金の活用先を明示した規程を早急に整備し、この推進協議会

と連携して、本市出身の郷土会の皆さまや本市を応援していただける方々に対してのPR、相談対応を行うなどの本格的な取り組みに着手してまいります。

■ 本市をめぐる最近の動き

原油や輸入穀物の価格高騰
燃料、生産資材および配合飼料などの価格が上昇しており、農林水産業経営に深刻な影響を与えています。

また、商工業関係においても同様な状況であり、産業活動全般、市民生活への計り知れない影響を恐れているところです。既に融資制度の相談窓口の設置など各種対策を始めている関係省庁や県と市は密接に連携しながら対処してまいります。

■ 株式会社まちづくり薩摩川内



中心市街地の再生については、

多くの方々の出資により「株式会社まちづくり薩摩川内」がこのほど設立されました。中心市街地は、商業、業務、居住、文化、医療福祉などの多様な都市活動によって成り立っています

が、こうした活動は地域が考え、民間が投資を行うことによって魅力ある空間が生まれるものです。もとより、行政も引き続き必要な支援は行いますが、中心市街地にとって、この機会がまちを変えるラストチャンスではないかとも考えています。地域のコミュニティを維持し、にぎわいのある、暮らしやすいまちへの再生に向け、民間と市が協働して取り組んでいきます。

■ 観光アドバイザーの導入



平成23年3月の九州新幹線全線開業を控えて、今後、市の観光振興に対する体制強化を図

り、北部九州や関西・中国方面から多くの観光客を誘致することを狙いとして、このほど旅行エージェンツから専門家の派遣を受け、観光アドバイザーとして、観光協会で勤務していただくことにしました。今後、観光客受け入れのための体制づくりや特産品の開発、さらには、甌島や蘭牟田池など、多様な観光資源を結ぶ観光ルートの設定など、民間の創造力や豊かな発想力と企画力、実行力を十分に生かしていただきたいと期待しているところです。

■ 農業振興



農業振興に関しては、差し迫った重要な課題である担い手農家や集落営農組織の育成に向けた、巡回指導員をこの4月に配置し、地域に密着した活動を展開しています。また、近く開

係者による耕作放棄地解消研究会を設置し、遊休農地の有効活用についての検討に着手することとしています。

■ 県産業廃棄物管理型最終処分場



5月に、最終処分場施設構造などの検討や追加ボーリング調査結果の地元説明会が実施されました。また、6月1日には県知事自ら地元の皆さまに説明し、理解を求めたほか、先日は、産業廃棄物セミナーも開催されました。

県は、今後、立地可能性などの調査結果を踏まえ、本市の意見も聴くとのことですので、県の調査結果や市議会のご意見を参考に、また、地域の皆さまのご意見もお聴きしながら、市としての意見を取りまとめたいと考えています。